

令和7年度 第7回 北区自治協議会 議事概要

日 時 令和7年12月25日(木) 午後3時30分～午後4時00分

会 場 豊栄地区公民館 大講堂

出席者

委員

菊地委員、坪木委員、諏訪委員、小熊委員、飛鳥井委員、橋本委員、倉島委員、恩田委員、草間委員、佐久間委員、佐藤(茂)委員、細井委員、小田委員、渡邊(恵)委員、馬委員、近藤委員、小林(湧)委員、小柳委員、吉田委員、高橋委員、遠藤委員、小林(幸)委員、日下委員、大島委員

計24人

(欠席:佐藤(康)委員、マルシェフ委員、渡邊(悠)委員、野口委員、藤田委員、桜井委員)

事務局等

〔北区役所関係〕

副区長兼地域総務課長(以下「副区長」)、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター長、北消防署長、地域総務課長補佐2人、地域総務課職員4人

計14人

傍聴者 2人

1 開会

坪木会長

皆さんこんにちは。それでは会議に入ります。最初に議事事項1「令和8年度北区特色ある区づくり予算事業(案)について」です。

議事事項(1)「令和8年度北区特色ある区づくり予算事業(案)について」

坪木会長

本件につきましては、議事資料 1-1 のとおり、市長から自治協議会の皆様の意見を求める旨の依頼が届いておりますので、事務局から説明の後、皆さんにご意見を伺いたいと思います。それでは説明をお願いします。

副区長

地域総務課 江戸です。

「令和 8 年度 北区『特色ある区づくり予算事業』等について」説明いたします。

本件は 11 月に区づくり予算事業の概要（途中経過）を説明させていただき、今回、議事資料 1 - 1 のとおり、区自治協議会条例第 7 条第 1 項第 3 号により、この 12 月の自治協議会において、特色ある区づくり予算事業全体の意見を聴取し、自治協においてご了承いただくものです。最終的に 2 月の市議会で審議し議決を経て決定することになります。本日の意見聴取後も、若干の変更があり得ますので、ご了承願います。

それでは、議事資料 1 - 2 をご覧ください。

「特色ある区づくり予算事業（案）の提案について（一覧）」となります。

はじめに表自体について説明します。左から事業名等、担当課、事業内容、新規等の区分、そして協議中ですが R 8 予定額となっています。

左側に表記のある黒い「■」は区ビジョンまちづくり計画の目指す区の姿で、本資料は目指す区の姿ごとに取りまとめています。区企画事業 11 事業、自治協議会提案事業 3 事業、合わせて 14 事業を予定しています。

なお、区企画事業 11 事業のうち、2 事業が新規、2 事業が拡充事業です。

現在総額は決まっていますが、予算額は令和 7 年度予算と同額の 2900 万円を要求しています。また、11 月の経過報告時に区関連事業として説明した 4 事業

・出張児童館事業、子育て応援事業、北区もの忘れ検診、避難所運営促進事業については、防災・福祉関連の事業です。

基本的に防災・福祉関連事業は区の特色ではなく、市全体として考えていくものとしているため、今回の資料には含まれておりません。その他、議事資料 1 - 3 は事業別の事業計画書をまとめたものとなります。後ほどご覧いただければと思います。

それでは各課から順に説明させていただきます。資料は「議事事項 1 - 2 特色ある区づくり予算事業（案）の提案について（一覧）」をご覧ください。

はじめに地域総務課分、3事業です。

副区長

1つ目は、番号5番「大学連携『未来のまちづくり』事業」です。

継続事業で、予算の予定額は200万円です。

令和6年度から継続している事業ですが、引き続き大学の知見を活かした講座を開催し、大学と地域の交流を深めることでまちの活性化を図るとともに、学生が新潟市での生活や働き方をイメージできるよう支援し、市内での定着を促進します。

北区郷土博物館長

事業番号10「北区郷土博物館 地域魅力発信事業」です。

伝統文化である葛塚縞手織り技術を広く知ってもらえるよう、実演・展示の充実を図るとともに、葛塚縞手織りの木綿織物を使ったグッズを制作します。また、北区の歴史文化を分かりやすく感じていただけるよう、常設展示の改修を行います。

拡充事業で予定額は150万円です。

副区長

3つ目、番号12~14番、自治協議会提案事業についてです。令和8年度は第10期の2年目であり、令和7年度の調査・研究内容にもとづき、事業を実施する年になります。予算額は各部会60万円、3部会合計で180万円です。

部会の事業につきまして、各部会長より説明をお願いします。

佐藤（茂）委員

地域づくり部会では、部会の所管分野である「産業・大学連携」というテーマを掲げて、これまで打合せ等を進めてきました。区内にキャンパスのある新潟食料農業大学様との連携を深める方向で進めております。

来年度は、同大学と連携し、北区における産業分野の課題解決につながるテーマで企画を実施する予定です。以上です。

佐久間委員

事業番号13「福祉教育部会 提案事業」について説明します。

福祉教育部会は、地域が子どもの健やかな育ちや子育て世帯を支える社会の厚みとして機能することを目的とした事業を計画しています。

こども・子育てを取り巻く状況が大きく変化する中で、地域としてできることを考え、事業を実施していきたいと考えています。以上です。

倉島委員

事業番号 14「自然文化部会 提案事業」です。

自然文化部会では北区内の自然、水辺を活用し、住民が自然に親しみながら環境保全の意識を高めるイベント等を実施する計画です。

これまでさまざまに意見交換を重ねてきました。前回の部会ではスポ GOMI について講習を受けまして、来年度はスポ GOMI を計画しております。

自然環境の保全に関わる方が増えるよう取り組みます。
以上です。

副区長

地域総務課分は以上になります。

区民生活課長

区民生活課です。事業番号 3「豊かな水辺環境保全事業」です。
予算予定額は 120 万円です。

新規事業ですが、今年度までの「水辺ふるさとづくり事業」を引き継ぐ事業となっております。ひょうたん池、十二瀧及び濁川自然生態観察園において、地域団体が主体となって希少動植物の保護や外来動植物対策などの保全活動を実施するとともに、自然観察会等を実施するものです。水辺環境への理解と保全意識を高め、自然環境の維持を推進します。区民生活課は以上です。

産業振興課長

産業振興課です。7 事業あります。まず、事業番号 1「キタクなる福島潟みらいプロジェクト」です。こちらは新規事業となります。予算の予定額は 180 万円です。
福島潟の魅力ある自然環境を守り、その魅力を次世代に継承していくため、地元関係団体、学識経験者等とともに「福島潟あり方検討会」を開催し、福島潟の現状とあり

方を関係団体で共有し、福島潟全体の中長期的な将来計画の策定に向けた検討を行っていきたいと考えております。

次に、事業番号2「キタクなる緑の景観協創事業」です。こちらは継続事業で、予定額は450万円です。海辺の森や桜並木等の美しい緑の景観の環境整備を図るため、引き続き地域住民の皆様やボランティア団体の保全活動を支援するとともに、利用促進等に向けた社会実験や緑の景観の環境整備に取り組んでいきたいと考えております。

次に、事業番号6「北区トマト王国プロジェクト」です。

こちらは継続事業で、予定額は200万円です。トマト農家や農業関係団体等とともに、県下1位の出荷量を誇る北区産トマトの魅力を県内外へ発信し、ブランド力強化と園芸産地の活性化を図り、「儲かる農業」の実現を目指していきたいと考えております。また、作業の効率化・省力化、新規就農希望者支援、空き農地の有効活用にも取り組めます。

次に、事業番号7「キタクなる魅力創造プロジェクト」です。継続事業で、予算は340万円です。引き続き、民間事業者と連携したバスツアーの開催や、SNSを活用した観光情報等の発信を通じ、観光資源の掘り起こしや磨き上げによる魅力向上を図るとともに、交流人口の拡大に取り組んでいきます。

次に、事業番号8「商店街ブランディング事業」です。継続事業で、予定額は260万円です。葛塚市の週末開催時に同時開催している「うまいもん市場」や「こらっせ松浜市」、「キテミテ北区」など、地場産品を集めたイベントを継続的に開催し、人流拡大やまちの賑わい創出を図り、市場や地元商店の魅力や販売力の向上につなげていきたいと考えております。

次に、事業番号9「産学官豊栄まちなかりノベ事業」です。こちらも継続事業で、予定額は350万円です。引き続き、産学官が連携し、ラゲーナスクエアにコミュニティスペースや大学スペースを整備・運営することで、多様な世代の人流拡大によるまちなかの賑わい創出を図っていきたいと考えております。

最後に、事業番号11「北区エンジョイスポーツ事業」です。継続事業で、予定額は200万円です。気軽にスポーツを楽しめる区民参加型イベントや各種競技別大会を開催し、多くの人がスポーツを愛好する気運を醸成します。

また、引き続き元旦歩こう会を開催するなど、交流促進とともに健康増進を図っていききたいと考えております。産業振興課分は以上です。

建設課長

最後に建設課です。事業番号4「松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業」になります。継続事業です。松浜海岸に、アキグミの苗木の植栽を地元住民の皆様、松浜小学校4年生、国土交通省、新潟市職員が協働で行い、砂浜の緑化を目的に飛砂対策を行います。地域への愛着や環境保全意識の啓発を図っていきます。

今年度は苗木1,200本を購入し、小学生が自主的に育てた100本と合わせて計1,300本を植栽します。事業費は270万円です。以上です。

坪木会長

ありがとうございました。

各担当から説明がありました。皆様のご質問・ご意見を伺います。

ご質問、ご意見はございませんでしょうか。

ないようですので、本件については自治協議会として特に意見はない旨で回答したいと考えますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

それではそのように回答します。

副区長

回答文書は事務局で作成し、後日送付いたします。よろしくお願いいたします。

報告事項(1) 部会会議概要について

坪木会長

それでは次に移ります。

報告事項1「部会の会議概要について」、各部会長から報告をお願いします。

佐藤（茂）委員

地域づくり部会です。

11月の部会では、10月に行いました胎内市の新潟食料農業大学への見学を踏まえ、委員の皆様から「連携して取り組みたいこと」をテーマに意見を募り、集まったテーマをもとに意見交換を行いました。記載のとおり、学生の皆さんとのさらなる意見交換、区内の活かしきれていない財産の活用など、複数の意見が寄せられました。今日の部会は休会としましたが、年明け1月・2月に、寄せられた意見をもとに意見集約を行う予定です。外部のファシリテーターもお迎えし、1回目はテーマの絞り込み、2回目は事業に向けた検討を進めていきます。以上です。

佐久間委員

福祉教育部会です。前回の部会では、子どもや妊婦に対する支援をテーマに、教育支援センター上村所長、阿部指導主事、北区健康福祉課吉田課長よりお話をいただきました。その後、福祉教育部会の提案事業に係る事業計画書について事務局から提案があり、確認を行いました。また、講師の都合により自治協議会とは別日に、12月3日（水）に部会を開催し、丸山マチ子氏を講師に「子育て支援の立場から見る現代の子育て事情と支援の在り方」について講演をいただき、学びを深めました。さらに本日、13時15分から県立大学の角張教授に来ていただき、良いお話を伺いました。来年度事業に生かしていきたいと考えています。以上です。

倉島委員

自然文化部会です。前回はスポ GOMI の講習会を実施しました。概要は記載のとおりです。本日の部会でも検討しましたが、実施時期、場所、開催規模等は今後皆さんで意見を出し合い決定する予定です。来年度にスポ GOMI が開催できるよう、協力して検討していきたいと考えております。

坪木会長

ありがとうございました。ただいまの報告について、ご意見・ご質問はありますか。

（なし）

ないようですので、次に進みます。

次第4 その他

坪木会長

次第4「その他」です。事務局から何かありますか。

建設課長

建設課より、前回の自治協議会で報告させていただいた自治会向け除雪アンケートの回答について説明させていただきます。皆様に配布させていただいておりますとおり、多かった要望を抽出して回答欄に整理しています。「雪山を作らないでほしい」という意見が多くありました。これまで業者はルートを回りやすい場所に雪山を作っていましたが、最近は「ここはやめてほしい」という要望が多数寄せられており、そのことにより除雪が遅くなる現状もあるという意見も業者から出ておりますのでお伝えさせていただきます。右側のQRコードは雪の日辞典へリンクしています。後ほどご確認ください。雪山については、建設課内で雪山を確認する職員を定めていますが、「雪山パトロール隊」として待機職員の2人1組で事前巡回し、「この雪山は取った方がよい」と通報がある場合に事前に対応できるよう実施することとしています。

「除雪路線を追加してほしい」という要望については、市道以外の路線の要望も含まれており、市道以外は対応できませんのでご了承ください。また自治会路線につきましても、やっていない場所については自治会内で調整をお願いする旨を回答しています。「除雪が遅い」については、業者に「朝6時までには終える」よう指示しています。

担当延長が会社ごとに異なるため、出勤時刻は一律に指定せず、朝6時までには完了するよう指示しています。ただし、除雪の最中で機械故障やオペレーターの習熟度等により時間内に終わらず日中作業となる場合があります。

「段差解消プレート」については、今回特定の自治会に注意喚起チラシを事前配布し、効果を検証したいと考えています。また「地域の財政支援を」という意見に関連し、「新潟市歩道除雪奨励金交付事業」があります。

右側のQRコードから概要を確認できます。事前登録のうえ歩道除雪を行うと一定額の補助が出る制度です。本回答は、自治会長から要望が入った際に皆様が助言する際の参考にしていただければと思います。

何かありましたら建設課へご連絡ください。以上です。

坪木会長

回答の説明でした。

ご意見がある方は簡単をお願いします。

段差解消プレートについて、自治会内で反響があり、撤去するとどれくらい費用がかかるのか等、話題になっていることをご報告します。

坪木会長

ありがとうございました。

続いて事務局からありますか。

委員の皆さんから何かございますか。

(なし)

ないようですので、議題・連絡事項は以上です。

皆さん、3月までは区切りですが、年末の区切りとしてお礼を申し上げます。どうぞ良い年をお迎えください。ありがとうございました。

それでは事務局にお返しします。